

**FOR IMMEDIATE RELEASE**

**Contact:**

Sunny Yoon, オーケストラ・プライベート・エクイティー  
[information@orchestraprivatteequity.com](mailto:information@orchestraprivatteequity.com)

**オーケストラ・プライベート・エクイティー、追加買収で株式会社カジ・コーポレーションのディーラー部門を  
フェニックスダーツ株式会社の傘下に**

***日本ダーツ市場におけるカーブアウト(carve-out)買収に成功***

**2019年12月27日**

オーケストラ・アドバイザーズ・코리아有限会社(以下「オーケストラ」)が設立したオーケストラ・プライベート・エクイティー第3号私募投資合資会社(以下「OPE III」)は、株式会社カジ・コーポレーション(以下「カジ」)のダーツディーラー部門を買収しました。本件追加買収は、OPE IIIの被買収会社であるフェニックスダーツジャパン株式会社を通して吸収分割する形で行われました。

カジは名古屋に本社を持つ娯楽機器流通業者であり、1984年に設立され現在では日本最大のカラオケ機器サプライヤーでもあります。カジはカラオケ事業を通して構築した膨大なネットワークを活用し、電子ダーツを含むコイン式アーケード機器の流通並びに「i café」というブランドでインターネットカフェ運営とフランチャイズ事業にビジネスを展開してきました。また、2019年9月には日本のアドバンテージパートナーズ(Advantage Partners)が管理するプライベートエクイティファンドから投資を受けました。

オーケストラのパートナー 金原ジェイ氏は「本件追加買収がフェニックスダーツジャパン株式会社のさらなる成長の動力になることを嬉しく思う」、「今後も日本国内の電子ダーツ産業においてビジネスを発展させるべく、すべての利害関係者との協力を期待する」、「フェニックスダーツジャパンとカジが保有するダーツポートフォリオの統合を通し規模の経済をより拡大するとともに、電子ダーツバリューチェーンのダウンストリーム段階強化による高い柔軟性の提供が可能になる」とコメントを残しました。

本件買収は2019年2月フェニックスダーツ株式会社の買収以降、2回目の追加買収として実現しました。オーケストラは今回新たに買収した会社の効率的な統合を通し、ダーツ市場におけるさらなる成長を期待しております。本件の法律諮問は東京国際法律事務所が担当しました。

## **オーケストラ・プライベート・エクイティ概要**

オーケストラ・プライベート・エクイティは日本ならびに韓国の中堅企業を買収し“Global Champions”へと成長させる中堅規模バイアウト私募ファンドです。オーケストラは被買収企業の経営権取得後、投資期間中に高収益還元を達成するクロスボーダーゼネラルパートナー(GP)です。被買収企業の本源的価値を理解し、実践的な付加価値創造に必要な能力・知見を活かすことにより、中長期的な観点から企業の潜在成長力の顕在化を図ります。被買収企業の経営陣と密に連携し、各会社の有機的成長および更なる市場拡大、国内外における追加買収を通して企業価値を高めることがオーケストラのバリューアップ戦略です。詳細は [www.orchestraprivateequity.com](http://www.orchestraprivateequity.com) をご覧ください。

## **フェニックスダーツ概要**

フェニックスダーツは電子ダーツ機器の製造販売及び世界規模のダーツトーナメントを開催している企業です。世界 30 カ国 3 万台の機器を運営し、マーケットシェア 1 位を保持しています。フェニックスダーツは韓国に本社及び工場を持ち、日本、中国、台湾、香港、マレーシア、シンガポール、スペイン、アメリカに 7 つの子会社を運営しています。詳細は [www.phoenixdarts.com](http://www.phoenixdarts.com) をご覧ください。

## **カジ・コーポレーション概要**

カジ・コーポレーションは名古屋に本社を持つ娯楽機器の流通業者であり、インターネットカフェのフランチャイズ事業を展開しています。1984年に創立された同社は、日本最大のカラオケ機器サプライヤーでもあります。詳細は <https://kaji-corp.co.jp> をご覧ください。

- 以上